

Step 1

本文の流れに合うように空欄を埋めよう。また、主人公の「僕」のぐうちゃんに対する心情がどのように変化したか考えて、心情の変化を線で表そう。

「僕」の心情の変化

本文の流れ

信頼

不信

ずっと（ぐうちゃんの話は文句なしにおもしろい）と無邪気に楽しんできた。

ある日、あまりに現実離れた話に（僕をからかって喜んでいる）と感じ、腹を立てる。

友だちにも（ほら話）だと馬鹿にされ、証拠を見せられないぐうちゃんに強い不信感を抱く。
（人生が全面的にからかわれた感じ）を受けた。

「僕」はぐうちゃんと距離を置く。

やがて「また、からかわれてもいい」から、（ぐうちゃん
のほら話を聞きたい）と思う。

ぐうちゃんは旅に出る。誰もいなくなった部屋の前で、「僕」は
（ほらばかりだったじゃないか）と思う。

旅先から届いた手紙の写真を見て、ぐうちゃんの話が「ほら」
ではなかったことに気付く。

Step 2

場面と「僕」の心情の変化をふまえて、ぐうちゃんの手紙に返事を書こう。

ぐうちゃん、手紙をありがとう。写真を見て、世界には僕の知らない世界がたくさんあるとわかったよ。あのとき嘘をついていると思つてしまつて、ごめんね。これからは、まだ知らないことを知っていけるように「不思議アタマ」になっていることを吸収していくよ。